

丹波篠山市地域公共交通会議 令和7年度収支決算報告

議案1

(自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)

歳入	5,787,812
歳出	5,665,970
次年度繰越	121,842

歳入

(単位:円)

款	項	目	予算額	決算額	比較	内訳
1 負担金	1 負担金	1 負担金	64,000	64,000	0	丹波篠山市
2 補助金	1 補助金	1 補助金	5,564,000	5,564,000	0	地域公共交通確保維持改善事業費補助金 (地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金)
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	159,529	159,529	0	R6繰越金
4 諸収入	1 諸収入	1 諸収入	0	283	283	決算利息
合計			5,787,529	5,787,812	283	

歳出

(単位:円)

款	項	目	予算額	決算額	比較	内訳
1 事務費	1 事務費	1 事務費	29,529	0	▲ 29,529	消耗品等
2 事業費	1 事業費	1 事業費	5,728,000	5,665,970	▲ 62,030	有償運送運転者講習会48,000円 モビリティマネジメント47,700円(にこにこ号・のり~な回数券) 地域公共交通確保維持改善事業費補助金 (地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金)5,564,000円 振込手数料6,270円
3 予備費	1 予備費	1 予備費	30,000	0	▲ 30,000	
合計			5,787,529	5,665,970	▲ 121,559	

会計監査報告

令和8年4月3日に令和7年度丹波篠山市地域公共交通会議収支決算につきまして、収入・支出決定書並びに関係帳簿を監査したところ、いずれも適正に処理されていることを認めます。

令和8年4月3日

監査員

日本交通株式会社
田中 浩



松本 まゆみ



丹波篠山市地域公共交通会議 令和7年度事業報告

1. 事業報告

(1) デマンドバス「のり～な」の運行及びエリア拡大

従来のバスのように時刻表や決まったルートがなく、AI（人工知能）が予約の状況に応じて運行ルートを考えながら走行するデマンドバス「のり～な」を令和6年11月に導入し、令和7年10月に運行エリアを拡大しました。

・導入地区

東部：福住・日置、村雲・雲部、畑・城北・岡野、八上・城南東、城下町

西部：大山・西紀南・味間西、城南西・古市・今田、篠山口駅周辺、にしき記念病院

・デマンド交通運営委託料	47,928,150円
・システム利用料	11,909,209円
・システム構築委託料	27,524,615円
・デマンドバス車両購入費	11,380,000円
・印刷製本費（パンフレット制作）	470,580円

2. その他（公共交通に関する市の取り組み）

(1) 路線バス運行補助

地域住民の生活にとって重要な交通手段である路線バスに対して補助をすることで、バス路線網の充実と福祉の向上を図りました。

補助総額：43,549,000円

ウイング神姫 39,221,000円

京阪京都交通 4,328,000円

補助対象路線：ウイング神姫 17路線、京阪京都交通 1路線

ウ 篠山口駅～西紀支所～草山温泉線	38,914人
ウ 篠山口駅～国道古市～藍本駅線	6,385人
ウ 篠山営業所～篠山警察署前・真南条上～市原線	15,606人
ウ 相野駅～陶芸美術館～こんだ薬師温泉線	1,526人
ウ 相野駅～釜屋～陶芸美術館線	1,954人
ウ 相野駅～藍小学校・陶芸美術館・美山台～清水寺線	2,191人
ウ 相野駅～藍小学校・こんだ薬師温泉～清水線	6,663人
ウ 相野駅～藍小学校・美山台～清水線	3,959人
ウ 相野駅～藍小学校・陶芸美術館・美山台～清水線	1,011人
ウ 相野駅～藍小学校・こんだ薬師温泉～清水線	536人
ウ 篠山警察署前～鳳鳴高校前～篠山東中線	1,859人
ウ 篠山営業所～西紀支所～柏原線	4,402人
ウ 篠山営業所～鳳鳴高校前・西紀支所～柏原線	4,090人
ウ 篠山営業所～西紀支所・柏原駅～丹波医療センター	1,192人
ウ 篠山口駅～住吉台・杉～篠山口東口線	2,142人
ウ 篠山口駅～杉・住吉台～篠山口線	2,142人
ウ 福住～八上上町・篠山営業所～篠山口駅	10,923人
京 園部駅西口～天引～福住線	7,039人

(2) コミュニティバス運行補助

路線バスではカバーできないエリアの地域住民の交通手段の確保を目的に運行するコミュニティバスに対して補助することで、コミュニティバスの円滑な運行を図りました。

(補助金額)

ウイング神姫 13,062,000 円

(補助対象路線)

A ルート (荒子新田～篠山口駅～ささやま医療センター) 1,733 人 ※令和 7 年 10 月 27 日終了

C ルート (黒石上～草野駅～丹波篠山市役所～杉) 951 人 ※令和 7 年 10 月 27 日終了

(4) 上限運賃制事業補助

公共交通の利便性向上を目的に上限運賃制を導入し運行する交通事業者に対し正規運賃との差額分を補填する。ウイング神姫路線は、ニコパカードでの支払で上限 200 円で乗車可能。

路線バス：26,519,640 円

コミュニティバス：356,000 円

(5) バス路線活性化支援助成事業

京阪京都交通の運行する園篠線の活性化を目的に、同路線で利用可能なバス回数券の購入費用の一部を補助

補助総額：28,000 円

補助人数：14 人

(6) 公共交通ドライバー確保奨励金

地域公共交通に関わる人材確保と地域公共交通サービスの維持を目的に市内のバス、タクシーのドライバーとして採用された者に対して奨励金（バス 15 万、タクシー 10 万）を交付。

補助総額：1,000,000 円

補助人数：2 名（バス）、7 名（タクシー）

(7) 自家用有償旅客運送事業

公共交通不便地域において、地域住民の移動手段確保のため、道路運送法第 79 条の自家用旅客有償運送（公共交通空白地有償運送）を実施。

大芋地区：委託料 1,905,169 円、輸送人員 650 人

後川地区：委託料 599,986 円、輸送人員 161 人

西紀中地区：委託料 844,026 円、輸送人員 421 人

西紀北地区：委託料 1,011,330 円、輸送人員 423 人

4 地区合計：委託料：4,360,511 円、輸送人員 1,655 人

(8) 公共交通情報ガイドの作成

交通機関利用者や市民の公共交通に対する利便性の向上や利用促進を図るため、市内の交通情報をまとめた公共交通情報ガイドを作成し、全戸に配布。

作成部数：18,600 部

作成費用：884,400 円

(9) ニコパカード配布事業

高校進学後の通学でのバス利用機会の創出等に向けて神姫バスの発行する IC カード乗車券ニコパカードを市内中学校に通う中学 3 年生を対象に配布。

対象者数：230人
事業費：460,000円

(10) 福住地区デマンドバス乗車体験会

大谷大学と連携し、福住地区にてデマンドバス乗車体験会を開催。予約から乗車までを体験してもらい、体験会後にワークショップを実施。利用促進を図る目的で参加者にはデマンドバスで使用できる回数券（2,200円分）を配布。

参加者：12名

(11) 大芋地区にこにこ号乗車体験会

大谷大学と連携し、大芋地区にてにこにこ号（自家用有償旅客運送）乗車体験会を実施した。大芋地区から城下町まで実際に乗車し、ワークショップを実施。利用促進を図る目的で参加者ににこにこ号で使用できる回数券（2,200円）を配布。

参加者：6名

(12) 大芋文化祭

大谷大学と連携し、大芋文化祭にてにこにこ号のパネルを展示し、来場者ににこにこ号を周知し、アンケートを実施。アンケート回答者ににこにこ号で使用できる回数券（2,200円）を配布。

(13) 福住地区デマンドバス⇄路線バス乗継体験会

大谷大学と連携し、福住地区にてデマンドバスと路線バスの乗り継ぎを体験してもらい、「乗継割引」を周知。利用促進を図る目的で参加者にはデマンドバスで使用できる回数券（2,200円分）を配布。

参加者：4名